

令和 6 年度がん検診に関する区市町村訪問

区市町村訪問について

- 地域の実情に応じた適切ながん検診の実施に向けた技術的支援の一つとして、個別訪問を実施、訪問先の自治体が抱える課題や、課題解決に向けた取組等についてヒアリングの上、助言・指導を実施
- 平成24年度開始。R3～WEB会議も活用。
- **精度管理上の課題が見受けられる自治体**（チェックリスト(以下、CLという。)評価がD以下、プロセス指標に課題、指針外検診実施等)だけでなく、好事例収集を目的に**先進的な取組を行っている自治体**にも訪問している。

R6年度実施内容（概要）

- **訪問自治体数** **4 自治体** * 実施方法：実地訪問
- **R6訪問先選定の考え方** ※いずれもR4、R5訪問自治体は除く。
 - ・ 従来は、精度管理評価事業に基づき、「指針外検診を行っている」「チェックリスト評価にD又はE評価がある」「プロセス指標に課題がある」自治体を改善指導対象として訪問
 - ・ 区市町村連絡会のアンケートで、「他自治体の取組を参考にしたい」との要望が複数あったため、改善指導対象の訪問を行いつつ、本年は**好事例の収集を目的とした訪問**をメインに実施
 - ・ 収集した事例は、第4回区市町村連絡会等の場で、各区市町村へフィードバック

■ 主なヒアリング内容

○ 精度管理状況

受診率・精密検査受診率向上に向けた取組について
検診機関の質の担保について

○ がん検診実施状況

指針外検診について実施経緯や見直しの検討状況

→ 問題点を指摘し、改善策の検討・助言を行ったほか、好事例となり得る取組についての聞き取りを行った。このほか、都の取組紹介等も行った。

<使用した資料>

- ※都が自治体別に作成し、各自治体に提供
- ・ 受診率及び精検受診率の推移
- ・ 直近プロセス指標の散布図
（自治体別/検診機関別）
- ・ CL設問別実施状況 等